

設置・施工

電気工事について

電力計

屋内分電盤

一般負荷

【ブレーカー定格】
200V 30A
【ケーブルの太さ】
5.5mm² (φ2.6) × 3

【貯湯ユニット電源コード】
φ1.6 × 2 (単線Fケーブル)
(現地調達)

貯湯ユニット2 (T2)

貯湯ユニット1 (T1)

ヒートポンプユニット

リモコン

ネジ止め

【リモコンHPコード】
シールド付き
0.3mm² 2芯無極性
10m, 15m, 20m, 30m, 60m

【貯湯ユニットコード】
10m, 20m (別売部品)

D種接地工事

ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間の据付制約

給水側

貯湯ユニット2 (T2)

貯湯ユニット1 (T1)

給湯側

ヒートポンプユニット

有効貯湯量
1030L

【タンク間連結配管セット】
RHKTP-2 (別売部品)
必要数: 1セット

【減圧弁】
(ヒートポンプユニット同梱品使用)

排水管

空気抜き弁

吸気弁

設置面

給湯

給水

15m以内

ヒートポンプユニット接続配管長

ヒートポンプ出口配管 (B側) (20A)

ヒートポンプ入口配管 (A側) (20A)

貯湯ユニット接続配管 (25A)

エア抜き排水管 (15A)

4m以内

階上給湯

階下給湯

-3.5m以内

給湯は流量が調整できる様、給湯経路にバルブを設置し、最大給湯量を20L/分以下としてください。

ヒートポンプや貯湯ユニット間の配管は極力Rの大きな物を使用してください。

ヒートポンプ配管及び給湯配管を1m以上鳥居配管とする場合は最上部に空気抜き弁を取り付けてください。

階下給湯の場合は貯湯ユニットの直近の給湯配管に吸気弁と空気抜き弁を取り付けてください。

ヒートポンプユニットを貯湯ユニットより1m以上高い位置に設置する場合は、B側 (出湯) 配管の下下げ部の角に自動空気抜き弁を設置してください。

ヒートポンプユニット単体の据付制約

サービススペース (上面寸法は右図による)

●一方向に障害物があるとき (上面開放)

●二方向に障害物があるとき (上面開放)

●防雪フード (別売部品) 設置の場合 (上面開放)

※ヒートポンプユニットおよび貯湯ユニットを2階以上に設置する場合は上部を固定してください。固定しないと地震の際に転倒したり、本体が破損する恐れがあります。

※台風の多い地域や、屋上などの強風が吹きつける場所に据え付ける場合は風の吹き抜けにくい場所を選定したり、別売の風向ガイドなどで風除けを行ってください。

※ヒートポンプユニットおよび貯湯ユニットは、積雪により製品が埋まったり天板に積雪しない様に除雪を行うか、あるいは小屋かけするなどしてください。

●水質によっては、タンク、逃し弁、熱交換器等の寿命が通常より短くなることがあります。特に、温泉水、地下水、井戸水で使用した場合は保証しかねます。水質基準に適合した水道水を使用してください。

水質基準 (参考)

水素イオン濃度 (25℃)	6.5~8.0pH	Mアルカリ度 CaCO_3 (酸消費量)	50mg/L以下	アンモニウムイオン NH_4^+	検出されないこと
電気伝導率 (25℃)	200 $\mu\text{S}/\text{cm}$ 以下	総硬度 CaCO_3	70mg/L以下	鉄Fe	0.3mg/L以下
塩化物イオン Cl^-	30mg/L以下	カルシウム硬度 CaCO_3	50mg/L以下	残留塩素Cl	0.5mg/L以下
硫酸イオン SO_4^{2-}	30mg/L以下	シリカ SiO_2	50mg/L以下	遊離炭酸 CO_2	5.0mg/L以下
		イオウイオン S^{2-}	検出されないこと		

SIGNATURE	DATE	PROJECTION	SCALE	TITLE
DWN. M. Osodo	2011-03-10		N T S	システム型番: RHK-1502AJKS 設置・施工図
CHKD. S. Katagiri	2011-03-10			
APPD. S. Katagiri	2011-03-10			

Hitachi Global Life Solutions Inc.
Tokyo Japan

TOCHIGI DWG. No.
3YAA BB0026630

REGD.
REGD
2011
0310

00997008B

BB0026630

007







